

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計

公表: 令和5年2月21日

事業所名 児童発達支援センターおひさま

保護者等数(児童数)22

回収数 22

割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22				活動に合わせて環境設定をし、スペースを確保しながら活動を行っている。	感染防止と充実した支援を両立させる為に、十分な活動スペースと、少人数単位での支援体制を行っています。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から子どもたちの密接な交流を避けながらも、おひさま内で楽しい雰囲気を作れるよう取り組んでまいります。年齢によって必要になってくる社会性についても、地域の資源も活用しながら活動をしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22				子どもも安心して職員と触れ合うことができています。	事業所としての配置基準は満たし、各専門職の配置もしております。児童発達支援管理責任者や保育士、児童指導員などの資格を持った職員を8名配置しております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	2			歩行が難しい子どもは、玄関入口の段差が少しキツイかなと感じます。	バリアフリー化については、車いすを利用される方が来られてもいよいよ出入口の配慮をしています。また、室内はバリアフリーになっています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	22				静と動の活動をうまく組み合わせる計画を立てて下さっている。	個々の状況に合わせた支援計画を作成し、支援内容についても保護者の方に解りやすい説明を心掛けていきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22				色々な活動をして下さり楽しみにしています。	事業計画書・年間行事計画・月案に基づき日ごとのプログラムを実施しています。季節を感じる活動や社会性を培う取り組み、集団での活動、必要に応じて個別での活動など様々な経験を増やせるように取り組んでいます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	16				6 学校の児童クラブにも通っているので、色々な友達と仲良しになっている。	通常学級、特別支援学級に在籍しているお子様は学校や児童クラブにて日常的に活動する機会があり、その様子についても引継ぎ等で把握するよう努めています。その他、活動の中で自然に障がいの有無にかかわらず交流する機会を設定しています。

7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22					利用契約時等に重要事項説明を解りやすく説明しております。また、いつでもご確認いただけるように相談受付、掲示、交付しております。支援内容についてもこまめに連携を行っています。	
8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22					日頃の送迎時に、活動報告をしてもらっている。できることは本人が積極的に行い頑張る意欲が出ている。	お子さまの状況について情報交換を行っています。年齢が上がるにつれ、自分自身の客観的な姿や周りの評価などにも気づきはじめるため更に本児に対し配慮した連携を行っています。
9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1			1		個別面談、電話でのやり取り、医療機関への紹介等行っておりますが、さらに身近にというご意見と賜り、お声がけをさせていただきたいと思っております。
10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	1			2	コロナ禍の中で、開催していただきありがとうございました。少人数のなかで、普段の活動の様子が見れて良かったです。	感染症蔓延防止の観点で、少人数で家族会を実施いたしました。以前のように家族が一堂に会しての開会や茶話会が難しい状況です。父母の会結成にまでは至っておりませんが、取り組みを進めて参ります。
11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22					その都度、職員の方に相談してもらっています。不安があったら、聞いてもらえて安心感が持てます。	保護者からの苦情はございませんでした。苦情あった場合、意見を表出いただいたことに丁寧にかつ迅速に取り組みをさせていただく組織づくりを行っています。また、契約時・家族会の際などに相談苦情受付システムについて、口頭と文書でのお知らせをしています。ご相談・ご要望に関しては、日常にお声がけいただいております。「話してみてもよかったです。」と感じていただけるよう職員は、対応と研鑽をしております。
12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22					子どもの成長段階に応じて、保護者も相談し職員の方も相談に応じてくれる。	今後もより多くの保護者の方のご意見やご要望にももっと耳を傾けていきたいと思っております。
13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21			1	1	活動日程表を月1回配布していて、利用日の活動内容を把握できるので良いです。	法人のパンフレットやホームページで活動の概要はお示しております。行事予定等につきましては、おたより「おひさま」にて毎月お知らせしております。連絡体制については、家族会で書面にてお伝えし、自己評価も家族会の際に閲覧していただきました。ホームページにも掲載しております。いつでもご覧いただけるように事業所内に設置もしております。
14	個人情報に十分注意しているか	22					家族会の時に、個人情報の取り扱いについて聞きました。	今後も個人情報の取り扱いには十分注意をまいります。

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21			1	プリントで様々な対応マニュアル表をもらっています。職員の日頃の行動を見ていると、安心して預けられます。	マニュアルについて保護者の皆様にご確認いただいております。感染症の予防と蔓延しない取り組みについてもご協力いただいております。緊急時の対応につきましても、緊急連絡の体制や避難場所の確認も細かく実施致しました。プリントでも改めて保護者へお配りいたしました。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22				・月1回は避難訓練日が設けてあり、本人も地震・火事の時どう動けば良いか身体で覚えているようです。	毎月実施しております。なぜ訓練が必要なのか子どもたちとも話し合いを行い、対応ができるよう取り組みを行っています。消防署の立ち合いのもと、年1回通報避難訓練を実施しております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	22				おひさまの日は楽しいようで、次回の通所を毎回楽しみにしています。	今後も楽しみに通所していけるように楽しい活動を計画して参ります。
	18	事業所の支援に満足しているか	22				課外活動の時など、利用日以外のお誘いがとても嬉しいです。	ありがとうございます。支援の質がさらに向上していくように研鑽して参ります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。